

**公益財団法人SOMPO美術財団**  
**学芸員（正規職員）募集要項（2022年）**

公益財団法人SOMPO美術財団では以下のとおり学芸員（正規職員）の募集をします。

応募受付期間：令和4(2022)年3月16日（水）～3月31日（水）

応募方法：必要書類を簡易書留で郵送（当日消印有効） なお、郵送以外の方法では受付しませんのでご注意ください。

職種・採用予定人数	学芸員（正規職員）・若干名
職務内容	主として日本近代美術、西洋近代美術に関する展覧会の企画・運営、作品およびその他の資料収集・保管・研究、教育普及に関する業務、公募コンクール等の企画・運営に関する業務その他美術館運営に必要な学芸業務全般
応募受付期間	<u>令和4(2022)年3月16日（水）～3月31日（水）</u>
試用期間	試用期間は、原則として半年間 令和4(2022)年7月1日から令和4(2022)年12月31日 勤務実績により、試用期間満了をもって正規の職員に登用する
勤務場所	財団事務所およびSOMPO美術館（東京都新宿区）
応募資格	<u>以下のすべての要件を満たす方</u> ① 博物館法による学芸員の資格を有する方 ② 学校教育法による大学を卒業、又は大学院を修了、当該課程において日本近代美術または西洋近代美術を中心とする専門的な課程を履修した方 ③ 展覧会の企画・交渉の実務実績のある方 ④ 業務遂行に必要な外国語（英語は必須、仏語尚可。その他言語）の語学力を有し、コミュニケーション可能な方 ⑤ パソコン操作が英語版、日本語版とも（ワード、エクセル、パワーポイント、メール送受信、画像加工、Web から情報収集等）できる方 <u>ただし、次のいずれかに該当する方は応募できません</u> ① 成年被後見人または被保佐人 ② 禁固以上の刑に処せられ、その執行を終わるまでまたはその執行を受けることがなくなるまでの方 ③ 日本国憲法施行の日以降において、日本国憲法またはその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、またはこれに加入した方
求める人材	① 美術館において、学芸員としての勤務経験が3年以上ある方 ② 芸術学、美術史、美学、アートマネジメント等の専門知識を有すると共に、19世紀以降の西洋近代美術史の知識があり、かつ日本近代美術に関心のある方、または19世紀以降の日本近代美術史の知識がある方

	<p>③ 自分の専門分野でなくとも芸術文化活動（教育普及、新進作家支援など）に意欲を持って積極的に取組むことができる方</p> <p>④ 質の高い展覧会を企画運営するために、国内外の他館学芸職員や、メディア・企画会社、共催・後援会社等と円滑にコミュニケーションをとれる方</p> <p>⑤ 組織人として限られた資源を有効的効果的に活用して組織目標や業務を実現することができる方</p>
--	--

## 1. 選考期日・選考方法

- < 1 > 第1次選考： 書類審査  
第1次選考合格者のみに4月28日（木）までにメールで通知する
- < 2 > 第2次選考： 面接  
 選考日、選考会場、合格発表、発表方法については別途通知する  
 ※新型コロナウイルスの状況に応じて、または応募者多数の場合は、WEB面接の場合もあり、その際は最終面接を持って決定する場合もある

## 2. 勤務条件等（財団就業規則・その他規程に準じる）

- < 1 > 就業時間 午前9時から午後5時まで、休憩時間1時間  
 時間外勤務あり、短時間勤務制度・シフト勤務制度・在宅勤務制度あり
- < 2 > 休 日 日、月、祝、年末年始  
 年次有給休暇、慶弔休暇、特別連続休暇等あり  
 但し、休日勤務、日祝当番勤務あり
- < 3 > 給 与 採用時の経験・実績等により決定（年収380～450万円）  
 ※上記に関わらず、業務経験、能力に応じて決定します。  
 賞与あり、各種手当（通勤手当・時間外勤務・日直当番等）、退職手当あり、住宅手当なし
- < 4 > 社会保険 健康保険、厚生年金、雇用保険、労災保険あり
- < 5 > 福利厚生 健康診断（年1回）あり、損保ジャパン診療所・社員食堂の利用可

## 3. 留意事項 原則として令和4年(2022年)7月1日から勤務開始（応相談）

## 4. 応募手続

（必要書類のフォーマットは当館ホームページでダウンロードする）

### < 1 > 必要書類

- ① 応募・選考申込書（別紙様式1）
- ② 履歴・職務経歴書（別紙様式2）
- ③ 業務・研究業績調書（別紙様式3）
- ④ 作文800字以内（別紙様式4）

題：「当美術館における学芸員の役割」

（自分が行いたいこと、自分ができること）

※④については制限字数を厳守してください。制限字数を超過の場合、字数超過以降の部分は公平性の観点から評価の対象にしませんのでご注意ください。

※選考に関わる諸費用（郵送費、旅費等）は受験者の負担とします。

※応募資格がないこと、または必要書類に法令違反や事実と異なる、正しくない内容が記載されていると判明した場合は、合格・採用を取り消すことがあります。

なお、提出いただいた必要書類は返却しませんのでご了承ください。同書類は採用活動および採用後の雇用関係管理以外の目的には使用しません。採用に至らなかった方の個人情報、選考終了後に適切な方法で破棄します。

#### < 2 > 郵送先

〒160-8338 東京都新宿区西新宿1-26-1

公益財団法人SOMPOM美術財団 応募係宛

TEL 03-3349-3081（受付時間：火～土 9時～17時）

※ 郵送以外の方法では受付いたしませんのでご注意ください。

#### < 3 > 二次選考について

一次選考合格者は、以下の必要書類を二次選考当日にご持参ください。

※WEB面接の場合は、別途通知します

【二次選考の事前に必要な書類】(1)～(3)は確認後に返却します

- (1) 学芸員資格証明書
- (2) 最終学歴の証明書
- (3) TOEIC、TOEFL、英検等の資格証明書
- (4) 学会誌、紀要等に発表した論文、著書等がある方は主要なもの2点以内

#### < 4 > SOMPOM美術館について

(詳細はこちらをご覧ください) <https://www.sompo-museum.org/>

- ・ 設置者：公益財団法人SOMPOM美術財団
- ・ 所在地：〒160-8338 東京都新宿区西新宿一丁目26番1号
- ・ 開館：1976年7月（財団設立：1976年6月）
- ・ 運営：絵画、彫刻等の美術作品を収集し、保存するとともに広く一般の鑑賞に供し、併せて新進の創作を奨励し、もって我が国芸術文化の振興と国民生活の向上に寄与することを目的とし、展覧会事業や教育普及活動、美術家の支援・表彰事業の実施により、SOMPOM美術館を運営している。
- ・ 職員規模：学芸職員：6名、事務職員：7名、その他スタッフ、派遣社員等
- ・ 展覧会：年4～5展覧会開催
- ・ その他の事業：美術鑑賞教育の普及支援（主に新宿区小・中学校の鑑賞授業支援）、優秀な美術家の表彰、新進美術家の育成援助、公共への協力等

以上